

ボーイッシュな

幼なじみに淫紋が。



とある日の
登校中



コイツは俺の昔からの
幼なじみの安藤夏樹。

本当に小さい頃から
一緒にいるせいから
大抵の遊びはコイツと
してきた。



なんせコイツは
あまり女性らしさを
全く見せない。



昔から男勝りな性格で
女の子なら嫌がるような
事も進んでやるような奴だ。

俺には兄弟は
いないがコイツには
そのような
感情になる。

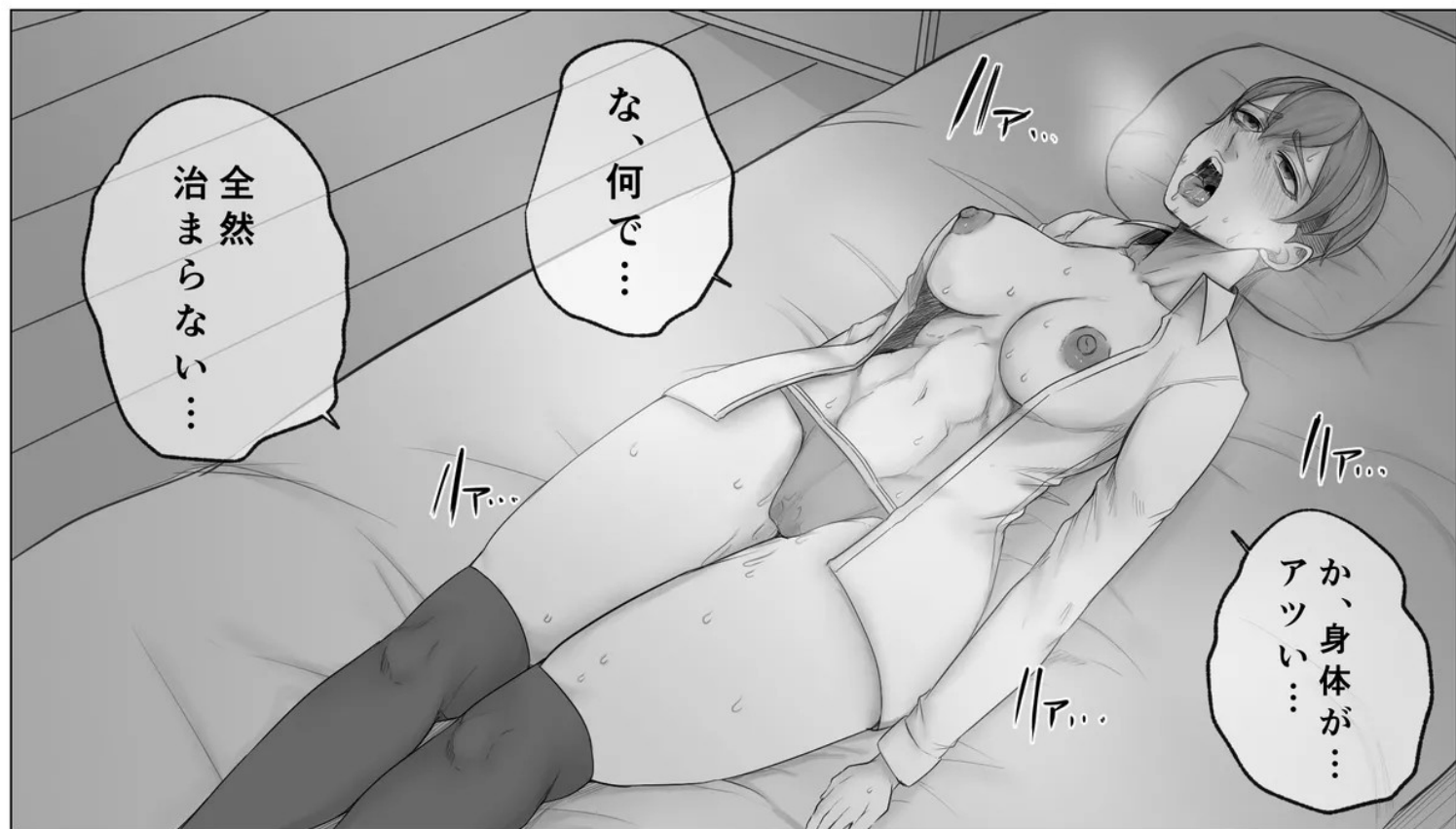
なんやかんやあり
この年まで
ダラダラつるむ
ようになっている。
今の関係になっている。

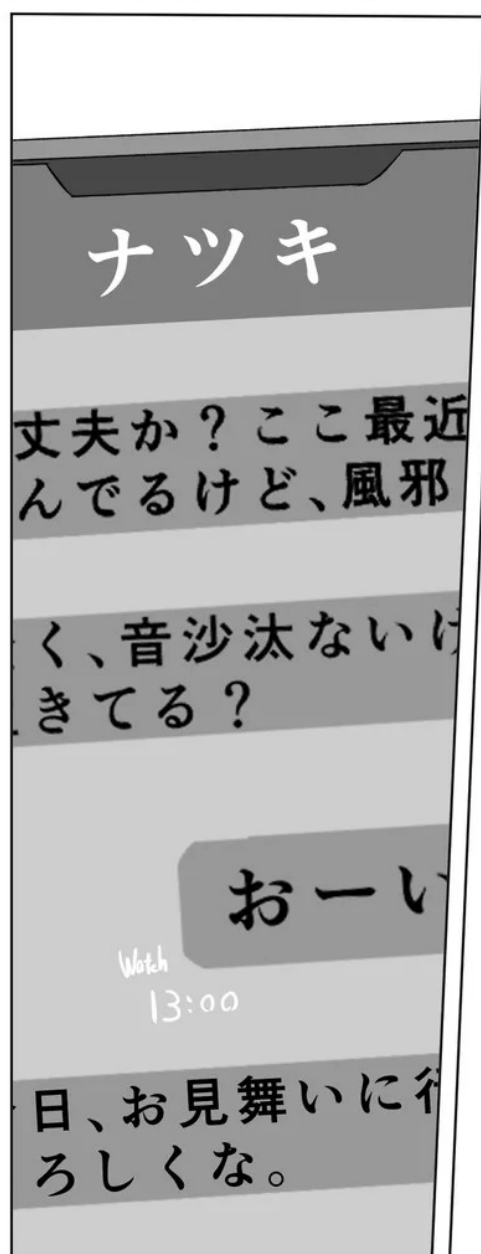
























うおっ!!
ど、どうした
急に…!!

ビクッ

ビクッ

雄二があたしに
構うから…

雄二の
せいだよ…
♥

私のココ…
すっごいエッチなこと
になっちゃた…
♥

ハァッレ

ハァ

ツレ

ハァッレ

クワ















まだまだ
エッチな気持ちで



いっぱい
いっぱい…♡



でも、まだ
物足りないよね♡



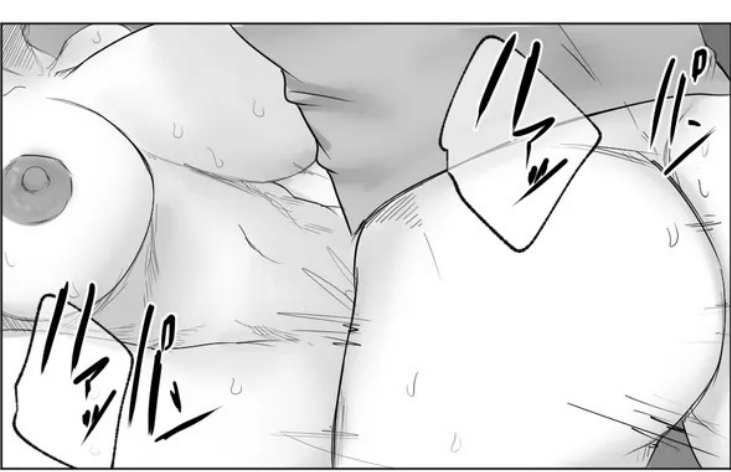
そのチ○ポを
私の膣中にもっと
深く突き刺して♡

いいよ…
その、犯す気マンマンに
イライラしている…

ズッ

ズッ

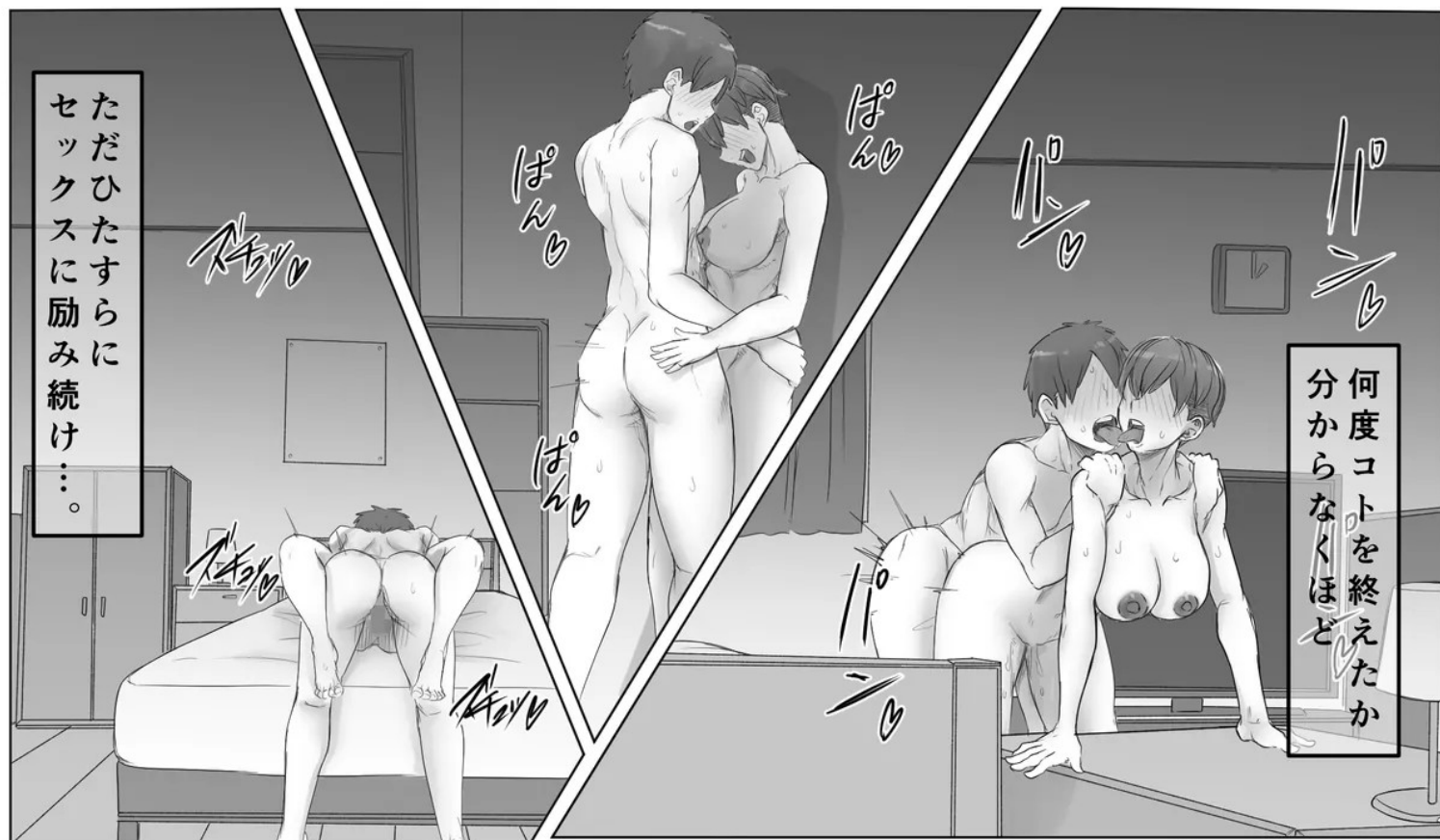
















こんなことにな
るなんてえ!!!

恥ずかしいいいい!

うわあああああ!!
サイアクだああああ!!
オワッたああああ!!



そ、そうみたい
自分でも訳わからないけど
そういうコトっぽい...

それで
俺が触ったことが
トリガーになって
暴走しいたと。

な、なんじゃそら...



：で、あの時は
正気じゃ無かったと。

うん...

3日前に発症して
その日から、何かと
エッチな気分になっちゃて...

